

# 中学歴史プリント（過去問類似）

## 昭和時代（戦後）

名前

得点

/10

問1 1973年に第4次中東戦争をきっかけとして原油価格が急騰し、世界経済に大きな混乱をもたらした出来事を何と呼びますか。

(2018年 兵庫公立入試 類似)

1. 石油危機（オイルショック）      2. 世界恐慌      3. キューバ危機      4. ブラザ合意

問2 1950年代後半から1960年代にかけての日本では、経済が飛躍的に発展しました。この時期に普及し、生活を大きく変化させた「電気冷蔵庫」「電気洗濯機」「白黒テレビ」の3種類の家電製品を総称した当時の呼び名と、その背景にある経済状況の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。

(2020年 千葉県公立入試 類似)

1. 「三種の神器」と高度経済成長      2. 「文明開化」と明治維新      3. 「バブル景気」と安定成長      4. 「新生活運動」と戦後復興

問3 1972年の日中共同声明により国交が正常化された後、1978年に日本と中華人民共和国の間で、両国の友好協力関係を法的に安定させ、主権の尊重や平和共存の諸原則を確認するために結ばれた条約は何ですか。

(2016年 岐阜公立入試 類似)

1. 日中平和友好条約      2. 日ソ共同宣言      3. 日韓基本条約      4. 日中共同声明

問4 日本の選挙制度の変遷において、1946年に実施された戦後初の総選挙で初めて実現した内容として正しいものはどれですか。

(2016年 神奈川県公立入試 類似)

1. 性別による制限が撤廃され、20歳以上の男女による選挙が行われた      2. 納税額の制限が初めて導入され、経済力のある国民による選挙が行われた      3. 選挙権の年齢が18歳に引き下げられ、若者の意見が反映されるようになった      4. 被選挙権のみが女性に開放され、投票は男子のみで行われた

問5 1960年に成立した内閣が、日米安全保障条約の改定をめぐる政治的な対立から国民の関心をそらすために掲げた、10年間で国民の所得を2倍にすることを目標とした経済政策のスローガンは何ですか。

(2023年 長崎公立入試 類似)

1. 所得倍増      2. 安定成長      3. 日本列島改造      4. 構造改革

問6 第二次世界大戦後の戦後改革において、1945年の衆議院議員選挙法の改正により日本で初めて認められ、翌年の総選挙において39名の女性国会議員が誕生する背景となった権利は何ですか。

(2020年 岡山公立入試 類似)

1. 婦人参政権      2. 男女雇用機会均等法      3. 教育基本法      4. 地方自治法

問7 戦後の農地改革について述べた次の文章において、空欄 [ X ] と [ Y ] に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものはどれか。「政府が [ X ] から農地を強制的に買い上げ、それを [ Y ] に安く売り渡したことで、自分の土地で農業を行う自作農が大幅に増加した。」

(2018年 富山県公立入試 類似)

1. X：地主 Y：小作人      2. X：小作人 Y：地主      3. X：自作農 Y：地主      4. X：地主 Y：自作農

問8 サンフランシスコ平和条約による独立回復から、日本が国際連合への加盟を果たすまでの流れについて述べたものとして、正しいものはどれか。

(2022年 岐阜公立入試 類似)

1. ソ連との間で日ソ共同宣言を署名し、国交を回復させたことで、ソ連が拒否権を行使しなくなり、国際連合への加盟が承認された。      2. 日中共同声明を発表して中国との国交を正常化したことで、アジア諸国の支持が得られるようになり、国際連合への加盟が認められた。      3. 沖縄返還を実現させて領土問題を解決したことで、国際社会における信頼が向上し、加盟国すべての賛成を得て国際連合に加わった。      4. 日韓基本条約を締結して韓国との関係を改善した結果、アメリカの強い推薦を受けて国際連合への加盟を特別に認められた。

問9 第二次世界大戦後、アメリカを中心とする資本主義（自由主義）陣営と、ソ連を中心とする社会主義陣営の間で生じた、直接の武力行使を伴わない対立状態を何と呼びますか。

(2017年 長崎県公立入試 類似)

1. 冷戦（冷たい戦争）      2. 南北問題      3. 第一次世界大戦      4. 不戦条約

問10 1950年に勃発した朝鮮戦争に際し、日本がアメリカ軍から受けた大量の軍需物資やサービスの注文は、当時の日本経済を戦後の混乱から立ち直らせる大きな要因となりました。この注文による経済的な恩恵を何と呼びますか。

(2026年 山梨公立入試 類似)

1. 特需（朝鮮特需）      2. 高度経済成長      3. バブル景気      4. 構造改革

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> <b>石油危機（オイルショック）</b>	1973年に発生したこの出来事は、中東の産油国が原油価格を引き上げたことで発生しました。日本では深刻な物価高騰（狂乱物価）が起こり、それまで続いていた高度経済成長が幕を閉じ、翌年には戦後初めて経済成長率がマイナスを記録することとなりました。
問2	<b>答え 1</b> <b>「三種の神器」と高度経済成長</b>	1950年代後半から始まった高度経済成長期には、国民の所得が増え、電気冷蔵庫、電気洗濯機、白黒テレビが「三種の神器」と呼ばれて急速に一般家庭へ普及しました。これにより、それまでの手作業を中心とした生活から、家事の省力化が進むなどの大きな変化が生まれました。
問3	<b>答え 1</b> <b>日中平和友好条約</b>	1972年に田中角栄内閣が訪中して日中共同声明に署名し、日本と中華人民共和国の国交が正常化しました。その原則をさらに発展させ、法的な拘束力を持つ国際約束として1978年に福田赳夫内閣のもとで締結されたのがこの条約です。主権の尊重や領土保全、相互不干渉などが明記されました。
問4	<b>答え 1</b> <b>性別による制限が撤廃され、20歳以上の男女による選挙が行われた</b>	第二次世界大戦後の1945年、GHQの要請などを受けた改革の一環として選挙法が改正されました。これにより、長年続いていた「性別による制限」が撤廃され、満20歳以上の男女に選挙権が認められる普通選挙が実現しました。1946年の総選挙は、日本の歴史上で初めて女性が投票し、また女性議員が誕生した画期的な出来事となりました。
問5	<b>答え 1</b> <b>所得倍増</b>	岸信介内閣が日米安全保障条約の改定（安保闘争）の混乱で退陣した後、後を継いだ池田勇人内閣は「寛容と忍耐」を掲げて政治的対立を避け、経済成長を最優先する方針を打ち出しました。この時、10年間で国民所得を2倍にするという「所得倍増」をスローガンにしたことで、国民の関心は経済の発展へと向かい、高度経済成長が加速することとなりました。
問6	<b>答え 1</b> <b>婦人参政権</b>	連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）による五大改革指令の一つとして、戦後の民主化が進められる中で実現しました。これにより、満20歳以上の男女に選挙権が、満25歳以上の男女に被選挙権が与えられ、日本の政治制度は大きく変化しました。
問7	<b>答え 1</b> <b>X：地主 Y：小作人</b>	農地改革の目的は、広大な土地を所有する「地主」の支配力を弱め、土地を持たずに働いていた「小作人」を独立させることでした。政府が介入して土地の所有権を移転させたことにより、農村における封建的な人間関係が解消され、戦後の民主化を支える経済的な基盤が整いました。
問8	<b>答え 1</b> <b>ソ連との間で日ソ共同宣言を署名し、国交を回復させたことで、ソ連が拒否権を行使しなくなり、国際連合への加盟が承認された。</b>	1951年のサンフランシスコ平和条約にソ連は署名しなかったため、日本とソ連の間には戦争状態が続いていました。その後、1956年に鳩山一郎内閣が日ソ共同宣言を署名して国交を回復したことで、それまで日本の加盟に反対していたソ連が同意に転じ、同年の国際連合加盟が実現しました。
問9	<b>答え 1</b> <b>冷戦（冷たい戦争）</b>	第二次世界大戦後、世界はアメリカを中心とする陣営とソ連を中心とする陣営に二分されました。両陣営は、核開発を含む軍備拡張や宇宙開発、思想の面で激しく競い合いましたが、大国同士が直接銃火を交える大規模な戦争にまでは至らなかったため、このように表現されます。
問10	<b>答え 1</b> <b>特需（朝鮮特需）</b>	朝鮮戦争の勃発によって、日本国内では弾薬の製造や車両の修理といったアメリカ軍からの膨大な注文が相次ぎました。この「特需」により、敗戦後の深刻な不況に苦しんでいた日本経済は急速に活気を取り戻し、生産活動の活発化や外貨の獲得を通じて、戦後復興へと向かう重要な足がかりを得ることになりました。